



2026年6月22日（月）14：00 発表

報道機関各位

一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会
会長 星野 正則

JFAコンビニエンスストア統計調査月報

2026年5月度

〔全般的動向〕

今月はゴールデンウィークや好天による行楽需要に加え、気温の上昇も要因となり、冷し麺、カウンター商材、デザート、ソフトドリンク、アイスクリーム、デオドラント用品が好調に推移し、全店・既存店ともに売上高が前年を上回る結果となった。

〔店舗売上高〕 全店・既存店はともに15ヶ月連続のプラス

全 店 ベース	店舗売上高(税別)	2026年5月	2025年5月	前年増減比(%)
	(単位:百万円)	1,028,040	1,016,208	1.2%
既存店 ベース	店舗売上高(税別)	2026年5月	2025年5月	前年増減比(%)
	(単位:百万円)	988,889	982,155	0.7%

〔店舗数〕

全 店 ベース	店 舗 数	2026年5月	2025年5月	前年増減比(%)
	(単位:店)	56,132	55,829	0.5%

〔来店客数〕 全店は10ヶ月ぶりのプラス・既存店は11ヶ月連続のマイナス

全 店 ベース	来 店 客 数	2026年5月	2025年5月	前年増減比(%)
	(単位:千人)	1,391,434	1,389,974	0.1%
既存店 ベース	来 店 客 数	2026年5月	2025年5月	前年増減比(%)
	(単位:千人)	1,326,975	1,327,978	-0.1%

〔平均客単価〕 全店・既存店はともに17ヶ月連続のプラス

全 店 ベース	客 単 価(税別)	2026年5月	2025年5月	前年増減比(%)
	(単位:円)	738.8	731.1	1.1%
既存店 ベース	客 単 価(税別)	2026年5月	2025年5月	前年増減比(%)
	(単位:円)	745.2	739.6	0.8%

〔商品構成比及び前年増減比〕(既存店売上高ベース)

	構成比(%)	前年増減比(%)
日配食品	35.6%	1.6%
加工食品	28.0%	3.8%
非食品	32.2%	1.3%
サービス	4.2%	-23.7%
合 計	100.0%	0.7%

既存店…調査月において、当月と前年同月
とともに営業中の店舗

全 店…調査月における営業中の店舗

※本調査の対象……JFA正会員コンビニエンスストア本部 7社

(株)セイコーマート、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)ファミリーマート、(株)ポプラ、
ミニストップ(株)、山崎製パン(株)デイリーヤマザキ事業統括本部、(株)ローソン

本調査に対するお問い合わせは (一社)日本フランチャイズチェーン協会 事務局:田中・鈴木

TEL 03-5777-8701 FAX 03-5777-8711 URL:<https://www.jfa-fc.or.jp/>

※JFA コンビニエンスストア統計調査月報は協会ホームページ上にて公開しております。

次回の発表は2026年7月21日(火)を予定しております。

一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会



一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会

商 品 構 成 表

商 品 構 成	内 容 例
日 配 食 品	カウンター商材(コーヒー、揚げ物、中華まん等)、米飯類(おにぎり、弁当、寿司等)、パン、調理パン、惣菜、漬物、野菜、果物、水物(豆腐等)、調理麺、卵、加工肉(ハム、ウインナー、ベーコン等)、牛乳、チルド飲料、乳製品(バター、チーズ等)、練物(ちくわ、かまぼこ等)、サラダ、和洋菓子、デザート類(ケーキ、プリン、ゼリー、ヨーグルト等)等
加 工 食 品	菓子類(和洋菓子を除く)、ソフトドリンク(乳飲料を除く)、アルコール飲料(ビール、日本酒、焼酎、ワイン等)、調味料(食塩、砂糖、味噌、しょう油、うま味調味料、ソース等)、嗜好品(コーヒー、お茶等)、米穀、乾物、缶詰類、冷凍食品、アイスクリーム、レトルト食品、インスタント食品等
非 食 品	たばこ、雑誌、書籍、新聞、衣料品、袋物類、文具類、玩具、雑貨、ペットフード、乾電池、CD、電球・蛍光灯、電卓、燃料、サングラス、園芸用品、花火、洗剤、化粧品、医薬品、医薬部外品栄養ドリンク、紙製品、切手・はがき・収入印紙、装身具等
サ ー ビ ス	プリペイドカード、コピー、ファクシミリ、宅配便、商品券、各種チケット、テレホンカード、宝くじ、レンタル、乗車券、航空券、宿泊券等

注：サービスには、電力料金、ガス料金、放送受信料、電話料金、水道料金等の公共料金等の収納代行は含みません。